

令和5年度経営計画

業務運営方針

新型コロナウイルス感染症の感染拡大・縮小の波は依然として続いているものの、政府のウイズコロナ政策への転換により社会経済活動の正常化が進みつつあること等から、兵庫県の景気は概ね改善傾向にあります。

しかしながら、ウクライナや北東アジアなどに見られる先行き不透明な国際情勢や供給面の制約、燃料・原材料価格の高騰等が、コロナ禍で疲弊した経済に悪影響を及ぼす可能性があり、予断を許さない状況にあります。

このように、事業者を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にあり、加えて、本年5月以降は、新型コロナウイルス感染症対応資金の利子補給が順次終了し、返済据置期間の終了とあいまって、過剰債務を抱える事業者において返済への懸念が高まる可能性があることから、これまで以上に事業者に寄り添った柔軟な支援が求められます。

当協会は、こうした業務環境を踏まえ、「事業の維持・創造・発展に努力する中小企業の良きパートナーとして信頼される保証協会を目指し、地域経済・社会の発展に貢献する」という基本理念のもと、金融機関や関係機関と緊密に連携し、事業者個別に寄り添いながら、既存融資の借換えや前向きな資金需要に対して、「伴走支援型特別保証制度」等の多様な保証制度の活用等により適切に対応するとともに、事業者が抱える多様な課題に対しては、金融機関をはじめ、関係機関と連携した積極的な経営支援をもって解決に向けて尽力していきます。また、SDGsへの取組をより一層推進し、事業者とともに持続可能な地域社会の構築を目指していきます。

この方針を実践するため、各部門において以下を中心に業務を推進します。

1 保証部門

多様な保証制度を活用し、「経営健全化」「生産性向上・事業再構築」「創業・再チャレンジ」「事業承継」の重点4課題を解決に導くための支援を積極的かつ柔軟に実施します。また、「経営者保証に関するガイドライン」を活用し、経営者保証を不要とする保証の取扱いについても適切に対応します。

2 期中管理・経営支援部門

事業者が抱える多様な課題に対して、経営支援メニューの提案をはじめ、専門家派遣を活用する等、複合的な解決策の提案に取り組みます。創業・事業承継支援については、関係機関との支援体制を強化することで、隠れた支援ニーズの掘り起こしと充実した情報提供を行います。

3 回収部門

個々の求償権の状況に応じた回収方針の策定と進捗管理を行い、効率的な回収活動を図ります。また、求償権関係人の事業再生や生活再建を支援する対応に取り組みます。

4 その他間接部門

当協会及び事業者のSDGsへの取組を一層進めるとともに、人材育成及び事務の効率化に注力し、事業者の利便性向上に繋がります。また、研修等の実施によりコンプライアンス態勢の維持・徹底を行います。

業務計画

1. 保証承諾額等

項目	金額	対前年度実績比
年間保証承諾額	380,000百万円	105.0%
期末保証債務残高	1,670,000百万円	92.0%
代位弁済額	25,000百万円	159.0%
求償権実際回収額	4,600百万円	93.6%

2. 基本財産と支払準備資産

(1)基本財産	令和5年度末保有見込額	89,473百万円
(2)支払準備資産(借入金除く)	令和5年度末保有見込額	191,045百万円

収支計画

(単位:百万円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
経常支出		経常収入	
業務費	3,582	保証料	15,402
借入金利息	0	預け金利息	135
信用保険料	7,879	有価証券利息・配当金	1,252
責任共有負担金納付金	218	延滞保証料	0
雑支出	1	損害金	104
		事務補助費	47
		責任共有負担金	1,354
		雑収入	88
計	11,680	計	18,382
経常外支出		経常外収入	
求償権償却	22,646	償却求償権回収金	671
有価証券償却	0	責任準備金戻入	12,454
雑勘定償却	60	求償権償却準備金戻入	790
退職金	6	求償権補填金戻入	18,504
責任準備金繰入	12,030	その他収入	0
求償権償却準備金繰入	1,103		
その他支出	0		
計	35,845	計	32,419
		収支差額変動準備金取崩額	0
収支差額	3,276		
合 計	50,801	合 計	50,801

※各項目の合計は四捨五入の関係で必ずしも一致しません。